



## 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 8 月 9 日

上場会社名 ラサ工業株式会社 上場取引所 東証第一部  
 コード番号 4022 URL <http://www.rasa.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 柳萬 雅徳  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 小野 茂夫 TEL (03) 3278 - 3892

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 1 四半期の連結業績(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 6 月 30 日)

#### (1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 1 四半期	7,842	7.4	517	12.4	409	25.6	237	11.9
19 年 3 月期第 1 四半期	7,305	20.8	589	117.2	550	119.4	269	165.2
19 年 3 月期	31,824	-	2,647	-	2,313	-	1,109	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	3 00	-
19 年 3 月期第 1 四半期	3 89	-
19 年 3 月期	15 03	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20 年 3 月期第 1 四半期	49,916	17,952	35.9	226.20
19 年 3 月期第 1 四半期	45,580	13,108	28.8	189.07
19 年 3 月期	50,351	18,217	36.2	229.50

### 2. 配当の状況

当社は、第 1 四半期末を基準日とした配当を行っておりませんので、記載を省略しております。

### 3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想(平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)【参考】

5 月 15 日発表の連結業績予想は、中間期、通期とも変更ありません。

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
中間期	16,800	6.9	1,200	14.2	900	27.8	500	18.4	6 30	
通期	34,300	7.8	2,800	5.8	2,200	4.9	1,200	8.1	15 13	

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報及び見通しに基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期における我が国経済は、電子デバイス関連材の在庫の積み上がりや、原油価格の高騰などの要因を内在しながらも、民間設備投資及び個人消費が堅調に推移したことなどから、国内景気は緩やかな上昇基調を維持したまま推移いたしました。

このような環境のなか、当期間における当社グループのセグメント別の概況は、次のとおりとなりました。

#### 化成品事業

燐酸などの燐系製品は、半導体向けの高純度品に生産調整の影響があったものの、レンズ向けの高純度燐酸塩などが好調裡に推移したことから、前年同期に比べほぼ横這いの状況で推移いたしました。また、水処理用凝集剤は若干減少いたしました。コンデンサー向け原料などは、引き続き好調裡に推移いたしました。

#### 機械事業

国内においては、公共事業の低迷は依然続いておりますが、東南アジア向け下水道関連の掘進機販売が好調に推移したことに加え、環境関連リサイクル向けを中心に破碎関連機械の販売も増加いたしました。精密機械加工・特殊スクリーンは減収となりました。

#### 電子材料事業

シリコンウェハー再生事業は、12 インチ(300mm)を中心に伸張いたしました。当初の目標値には達しませんでした。化合物半導体向け高純度無機素材につきましては、ガリウムやインジウムが好調に推移いたしました。

#### その他の事業

石油精製用触媒の再生事業は、減収となり、また不動産の賃貸は横這いで推移しました。

これらを併せた当第 1 四半期の当社グループの連結売上高は、78 億 42 百万円と前年同期と比較し、5 億 37 百万円の増収となりましたが、連結子会社の減収の影響により営業利益は、5 億 17 百万円と前年同期と比較し 72 百万円の減益となりました。

なお、休止鉱山鉱害対策費用につきましては、前連結会計年度まで特別損失に計上(前第 1 四半期 85 百万円)しておりましたが、当第 1 四半期より、営業外費用に計上(当第 1 四半期 45 百万円)しております。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第 1 四半期末の財政状態は前連結会計年度末と比較して以下のとおりとなりました。

資産につきましては、流動資産が、8 億 8 百万円減少し 223 億 40 百万円となりました。この主な増減理由といたしましては、現金及び預金の減少 29 億 59 百万円、受取手形及び売掛金の増加 10 億 71 百万円、有価証券を購入したことなどによるその他の増加 8 億 73 百万円であります。

固定資産は、主に有形固定資産が 3 億 47 百万円増加したことにより、275 億 76 百万円となりました。

負債につきましては、前受金が増えたことなどから流動負債・その他の 7 億 1 百万円増加などがあった一方で、短期借入金及び長期借入金が合わせて 9 億 51 百万円減少したことなどから、1 億 70 百万円減少し、319 億 63 百万円となりました。

純資産につきましては、主に四半期純利益として 2 億 37 百万円増加したが、前期の配当金として 3 億 96 百万円支払ったことなどから、2 億 64 百万円減少し、179 億 52 百万円となりました。

この結果、資産合計は 499 億 16 百万円となり、自己資本比率は 35.9%となりました。

3. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

固定資産の減価償却の方法及び法人税等の計上基準等に一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

4. (要約)四半期連結財務諸表

(1) (要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円、%)

科 目	〔前年同四半期末 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期末〕	〔当四半期末 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期末〕	増 減		(参考)前期末 (平成 19 年 3 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資産の部)</b>					
<b>流動資産</b>	19,594	22,340	2,745	14.0	23,148
1 現金及び預金	5,052	5,599	546		8,558
2 受取手形及び 売掛金	9,215	10,716	1,500		9,644
3 たな卸資産	4,447	4,415	31		4,209
4 その他	879	1,609	729		735
<b>固定資産</b>	25,986	27,576	1,590	6.1	27,203
1 有形固定資産	20,887	22,430	1,542		22,082
2 無形固定資産	1,156	1,324	168		1,346
3 投資その他の資産	3,942	3,822	120		3,773
資産合計	45,580	49,916	4,335	9.5	50,351
<b>(負債の部)</b>					
<b>流動負債</b>	19,165	20,828	1,663	8.7	20,751
1 支払手形及び 買掛金	4,547	5,125	578		5,117
2 短期借入金	10,730	9,826	903		10,459
3 その他	3,886	5,876	1,989		5,174
<b>固定負債</b>	13,307	11,135	2,171	16.3	11,382
1 長期借入金	10,851	8,383	2,467		8,702
2 その他	2,455	2,751	295		2,679
負債合計	32,472	31,963	508	1.6	32,133
<b>(純資産の部)</b>					
<b>株主資本</b>	12,462	17,506	5,044	40.5	17,666
1 資本金	6,230	8,443	2,212		8,443
2 資本剰余金	3,516	5,729	2,212		5,729
3 利益剰余金	2,742	3,369	626		3,528
4 自己株式	27	34	7		34
<b>評価・換算差額等</b>	645	433	212	32.9	536
1 その他有価証券 評価差額金	505	460	45		472
2 為替換算調整勘定	140	26	166		63
<b>少数株主持分</b>	-	11	11	-	14
純資産合計	13,108	17,952	4,844	37.0	18,217
負債、純資産合計	45,580	49,916	4,335	9.5	50,351

(2) (要約)四半期連結損益計算書

(単位:百万円、%)

科 目	〔前年同四半期 平成 19 年 3 月期 第 1 四半期〕	〔当四半期 平成 20 年 3 月期 第 1 四半期〕	増 減		(参考)前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
売上高	7,305	7,842	537	7.4	31,824
売上原価	5,282	5,964	681		23,702
売上総利益	2,022	1,877	144	7.1	8,122
販売費及び一般管理費	1,432	1,360	71		5,474
営業利益	589	517	72	12.4	2,647
営業外収益	83	63	19		247
営業外費用	122	171	48		581
経常利益	550	409	141	25.6	2,313
特別利益	-	-	-		205
特別損失	85	-	85		470
税金等調整前四半期 (当期)純利益	465	409	56	12.1	2,048
税金費用	195	171	23	12.2	938
少数株主利益	-	0	0	-	0
四半期(当期)純利益	269	237	32	11.9	1,109